



発行 緒川地区コミュニティ
推進協議会 ☎83-3006

編集 総務・広報部
機関紙編集委員会

発行日 2024年10月1日
第212号



秋風 行きた
と ける
ま へ

秋風 行きたい方へ

ゆけるところまで (種田山頭火)



泉書道会 浦山洗道さん

踊りの輪・笑顔の輪

8/13



祭 広がる踊りの輪

大盛況の盆踊り大会でした。

当日は晴天。毎日の酷暑も夕方

には涼風に助けられ、多くの人出で賑わいました。

ノリノリで踊ってくれた婦人会、司会の中学生ボランティア、皆さんのお陰で楽しいひと時でした。

東浦音頭小唄踊り保存会

日高 朋子



今年も恒例の盆踊り大会を盛大に開催することができました。

多くの方に参加いただき、特に子供たちが水船つりや輪投げなどに楽しそうに興じたり、踊りの輪の中に入ってくれたことは大変うれしく思いました。

私も60年ほど前の幼少のころの、町内の公園での盆踊りが今でも懐かしく鮮明に思い出されます。日本の行事として、盆踊りや祭りに餅つきなどの文化や伝統は、

これからも引き継がれていってほしいものです。きっと将来よい思い出となり、これも情操教育の一環としての意義を感じます。地域が一体となるこの行事の為に、東浦音頭小唄踊り保存会、婦人会やPTA、商栄会やボランティアの皆さんが一丸となって大いに盛り上げてくださいました。来年もまた楽しく笑顔で盆踊り大会が繋がっていきますようお願いしております。

文化部副部長 松村 和樹

東浦音頭、東浦小唄、炭坑節の定番曲を含む盆踊り7曲の練習を重ねてきました。練習会から参加してくれたたくさんのかわいらしい子どもたちが、やぐらの上で踊ってくれて、最高の盛り上がり。子どもたちの輪に、若いお父さんや赤ちゃんを抱っこしたお母さんも加わり、ほほえましい光景も。

老若男女、大きな一つの輪になりました。





盆踊り大会に参加して

私たち婦人会の参加する行事の一つに盆踊り大会があります。

6月の町体育館での講習会で、私たちの希望で「いわきやつちき」が今年の新曲に決まりました。その後、東浦音頭小唄踊り保存会の方々にご指導いただき、練習を重ねてきました。私たち会員も指導のお陰で、当日には7曲全て、練習の成果を披露することができました。地域の方々も知っている曲目では、多くの方が一緒に踊ってくださりうれしく思いました。

盆踊り実行委員会、東浦音頭小唄踊り保存会、関係者の皆様ありがとうございました。

婦人会会長 小笠原 慶



ボランティア活動をして

私は、今回初めてボランティアに応募しました。私が担当したのはアトラクションです。

最初は何をしたらよいのか分からなかったのですが、周りの友だちの動きを見たり聞いたりして、このように動けば順序よく次の人を案内できるのだということが分かり、次第に自分から動くことができるようになりました。

この体験を通して、たくさんの人たちと関わることができました。

盆踊り大会は、地域の方々のおかげでこんなにすてきな行事になっているんだとボランティア活動を通して感じることができました。

北部中学校2年 土屋 李月



ウォーキング大会

6月8日(土)、ウォーキング大会を開催しました。参加者は87名。

開始前には健康運動指導士の尾関先生のご指導で入念な準備運動を行い、9時45分、全員が元気にスタート。コースは約5キロ。長蛇の列の安全に注意しながら、中間地点の馬池付近テントまで、歩を進めました。そこで、アイスキャンデーで全員が一息。その後、岡田川沿いを和気あいあいと歩きました。先頭は11時頃、コミュニティセンターに到着。到着後にクールダウンを行い、11時30分頃、閉会となりました。快晴のもと、緒川の辻々を楽しみながら歩き、健康を感じる半日となりました。

体育部副部長 深谷 康司



行事予定

◆モルック大会	10/20
◆コミュニティまつり	11/3
◆寄せ植え講座	12/14
◆カローリング大会	12/21

【お詫びして訂正いたします。】
7月1日発行の第211号2ページ「役員等の紹介」で山下享司さんの名前に間違いがありました。
(誤) 亨 ⇒ (正) 享

コミュニティ会費のお礼 ありがとうございました。

令和6年度コミュニティ会費のお願いをしましたところ、皆様の温かいご理解とご協力により、次の通りの実績をあげることができました。紙面をお借りして厚くお礼申し上げます。

総額 1,058,500円



おがわっ子広場

みんなで米作り

「いのち」この世で二つの宝物、一人を大切に。

これが今年の5年生の「生きる」のテーマです。これを学ぶため、私たち5年生は米作りを行っています。5月には代かきをやったところだけになったり、6月の田植えでは小さなえを一本一本立つように植えることをがんばりました。それから、いねが大きく育つようにみんなで大切に守ってきました。

5年生だけが大切にするのではなく、緒川小みんなにも命の大切さを知ってほしいと思い、大きく二つのチームを結成しました。それは、「お米を守り隊」と「お米を発信隊」です。

例えば、かしを作ったり、ポスターでお米の成長を伝えたりする活動をしています。私はその中のポスターチームでがんばっています。低学年の子も楽しくみれるように、お米クイズや4コママンガを入れて工夫してポスターを作りました。私たちの思いがみんなの心にひびくといいなと思います。

最初は、6cmだった小さなえも今では15cm以上ものびています。ここまで順調に育っているのは自分た

5年 長坂 陽葵



ちの力だけではありません。私たちが休みの日も田んぼを気にかけてお世話してくれた東楽会さんのおかげです。お米を気にかけて成長を見守ってくれたからこそたくさん育っています。

私は、お米の味を一番に味わえるのはおにぎりだと思います。これからも大切に育て続けて、おいしいおにぎりを一緒にがんばってきた友だちと食べたいです。また、一緒にお米の成長を見守ってきた東楽会さんにも大きなおにぎりを食べてもらいたいです。感謝の気持ちが伝わると思います。



緒川の「こと」あれこれ

「郷倉」って

緒川の皆さんが、慣れ親しんできた「郷倉」が取り壊されて1年が経ちました。「さびしさ」を感じ方もいるのでは。跡地は整備され、広々としています。今後は、広くなった児童館館庭で子どもたちの歓声を聞くことができるでしょう。

「なないろ」って10周年！

総合ボランティアセンター「なないろ」は今年、10周年を記念して「なないろフェスタ」を8月24日（土）に開催。どのコーナーも盛況でした。

地域ではいろいろなボランティア団体が活動しています。ぜひ、皆さんに知っていただきと共に参加してほしいと思います。そして、ボランティアの輪が広がっていくことを願っています。



編集後記



8月13日（火）、緒川盆踊り大会に子どもと参加させていただきました。

スーパースター



すくいにダーツに輪なげを楽しみました。おだんごや綿あめも美味しかったです。食べ物やゲームコーナーでの中学生ボランティアは頼もしかったです。事前に準備してくださった関係者の皆様に感謝して、楽しませてもらいました。

今回は1日のみの開催ということでしたが、暑い中、たくさんの方々が賑わってよかったです。

暑さが続いていますので、熱中症に気をつけていろいろなイベントや行事に参加したいです。

〔機関紙編集委員会〕

【委員長】	山崎 宏子
【委員】	山下 義之
前田 邦子	小林 明則
服部 利宏	村瀬和香奈
麻生奈美子	小林 幸子
中村 圭子	野村 治彦